

「りのいずむ」とは…

リノ・ハピア（リノベーションを通じてハッピーに！という思いのこもった社名）と
イズム（流儀）から作った造語。リノ・ハピアらしさを詰め込んだ社外報です。

屋上屋根材飛散防止ネット工事

今回は、屋上の屋根材が強風でめくれたり破片が飛散したりすることを防ぐために実施した、「屋根材飛散防止ネット工事」をご紹介します。

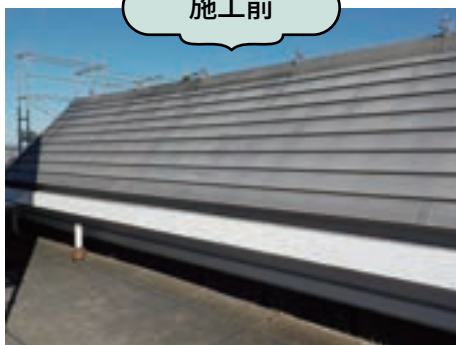
台風や強風時に屋根葺き材が飛ばされると、周囲の建物や歩行者に衝突し、重大事故につながる恐れがあります。そこで今回の工事では、屋根全体にネットを設置することで、軒先が浮き上がることによる大規模なめくれを抑えるとともに、5cm以上の比較的大きな破片の飛散を防ぐことを目的としました。

設置したネットは、屋根になじみやすい黒色系の目立たない色で、網目は5cm以下。強度と耐候性に優れたポリエステル繊維製の製品です。ネットは屋根全面にかけ、ロープまたはステンレスワイヤーを使用して固定しました。固定には、あと施工アンカー（ねじ径M10）で躯体に取り付けたアイボルトを用い、軒先からのめくれを防ぐため、できる限りたるみが出ないように張力をかけて設置しています。

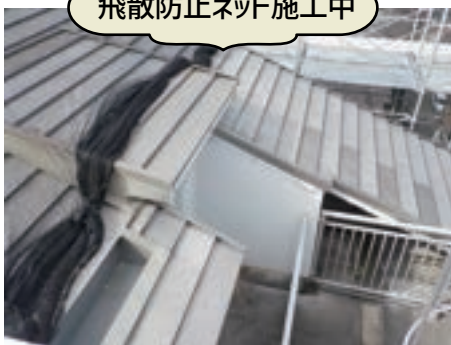
また、出隅（屋根の角）部分はネットが擦れて摩耗しやすいため、コーナーガードなどの緩衝材を取り付け、さらにネットの端材を折りたたんで挟み込むことで補強を行いました。

今回使用したネットはラッセル編み構造のため、たとえ一ヶ所が切れても、それ以上編みがほどけて広がることはありません。さらに、サンシャインウェザーメーターによる耐候性試験（7,500時間＝約30年相当）でも、引張強さの約65%を保持していることが確認されています。今後も、安全性向上のための取り組みを継続してまいります。（多摩支店）

施工前



飛散防止ネット施工中



施工後



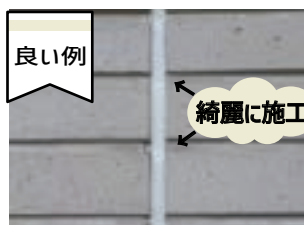
実録！社内検査

今回は、神奈川県の実現場へ検査に伺いました。こちらの現場は複数棟にわたるため作業量も多いのですが、全体的には丁寧で美しく仕上げられており、安心して確認できる内容でした。

一部の棟では、シーリング施工の際に目地部分へのはみ出しが見られました。これは養生の精度が十分でない場合に起こりやすく、仕上がりの美観に影響することがあります。そのため、該当箇所については現場に指摘を行い、補修対応をお願いしました。一方、別の棟でははみ出しが全くなく、非常にきれいな仕上がりとなっていました。

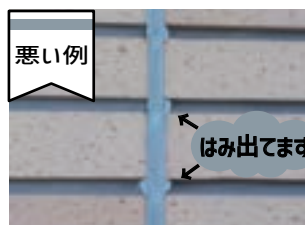
今後は、このような良好な施工品質をすべての棟で再現できるよう、施工方法や養生の工夫を現場間で共有し、品質の均一化を図ってまいります。（安全品質環境パトロールチーム）

良い例



綺麗に施工

悪い例



はみ出てます

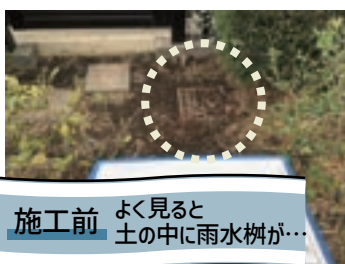
屋外雨水桝清掃

大規模修繕工事に伴い、屋外雨水桝の清掃を実施しました。工事開始前、お住まいの方から「雨が降るとベランダの雨どいから水が漏れる」とのご相談があり、まず雨どいを調査。しかし異常は見当たらず、周辺の雨水桝を確認したところ、土に埋もれた桝が見つかりました。

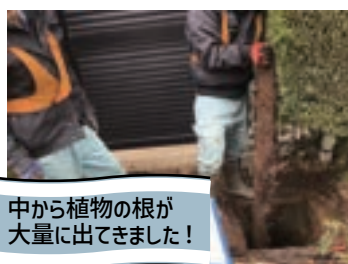
マンションに降った雨水は、屋上やベランダから縦につながる塩ビ管（雨どい）を通り、屋外地中の雨水管へ流れ込む仕組みです。今回は、雨水桝内部に土や枯葉が堆積し、水の流れが妨げられたことで、途中階のベランダから溢れ出す原因となっていました。清掃を始めると、雨水桝の中から大量の堆積物が現れ、スコップで掻き出しながら作業を進行。途中からは植物の根が絡まり出し、地中管の奥深くまで伸びていていることも判明しました。その長さは約7mにも達するほどで、想像以上の侵食です。堆積物と根を取り除いた後は、散水試験で排水状況を確認。問題なく水が流れることを確認し、作業完了となりました。

今回の対応を通じて、植物の生命力の強さと、雨水設備の定期的なメンテナンスの重要性を改めて感じる機会となりました。

（本社工事事務部）



施工前 よく見ると
土の中に雨水桝が...



中から植物の根が
大量に出てきました！



施工後 全体的に清掃して
問題解決です！

原因を発見して
問題を解決します！

スタンション足場

修繕工事では、「屋上部分だけ工事したい」「庇（雨よけの小さな屋根）の上だけ作業したい」といった場合、手すりが無い場所では作業が危険になることがあります。そのような場面で活用できるのが、**スタンション足場**です。こちらは、パラペット（屋上の縁部分）や、庇部分に挟んで設置できる手すり状の足場部材です。

建物に穴を開ける必要がなく、そのまま挟み込んで固定するため、設置時の騒音や粉じんの発生を抑えられます。また、必要な場所だけに設置できるため、建物全体に足場を組まなくても作業が可能になり、その分工事費の削減にもつながります。

さらに、手すり部分にシートやネットを取り付けることで、作業中の飛散防止対策にも活用できます。現場の状況に合った部材を選ぶことで、お客様に寄り添ったご提案をこれからも実現していきます。

（埼玉支店）



建物を元気に、人を笑顔にする

リノ・ハピア株式会社

お問い合わせ先

リノ・ハピア

検索

本社
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-1-3(渡辺ビル)
TEL: 03-3748-4021 FAX: 03-3748-4022

☎: 0120-270451
URL: <http://www.reno-happia.co.jp/>
MAIL: info@reno-happia.co.jp

城東支店 TEL: 03-3625-7861
〒130-0012 東京都墨田区太平 1-2-11 朝日ビル 2F

多摩支店 TEL: 0423-60-1333
〒183-0027 東京都府中市本町 2-7-26

神奈川支店 TEL: 045-620-3831
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 3-4-20

埼玉支店 TEL: 048-242-5404
〒335-0004 埼玉県蕨市中央 3-7-1 ジェイホームビル 4F

千葉支店 TEL: 043-275-4373
〒262-0023 千葉市花見川区検見川町 5-273(清建ビル 3F)

城北支店 TEL: 03-3852-3818
〒120-0013 東京都足立区弘道 1-31-10

工事事業

- ◆仮設工事
- ◆下地補修工事
- ◆外壁剥離・剥落防止工事
- ◆塗装工事
- ◆防水工事
- ◆耐震補強工事
- ◆ドア・サッシ交換工事
- ◆外断熱工事

編集後記

今年も1年間社外報をご購読いただきまして、誠にありがとうございました。読者アンケートとても励みになりました。

来年1月はお休みをいただき、2月より発行いたします。1/30(金)にセミナーもご
ざいますので、ぜひお越しください。
それでは皆さま、風邪に気を
つけて、良いお年をお迎えください。



<読者アンケート>

ご回答いただいた方
全員にもれなく500円分の
クオカードをプレゼント!
※初回のみ

